

学園ぐだま

吉賀高校 (島根県吉賀町)

2022年の決意 ①

学べる環境への感謝を胸に

3年 米原 汰一
僕は自分の学びたいことを学べる環境にありがたみを持って2022年を過ごしたいです。

学校生活の半分をコロナ禍の生徒として過ごし、休

大学で積極的に友達づくり

3年 堀田 峻佑
2022年は大学生になる。そのため、今と比べると周りの環境や勉強内容などが大きく変化する。その中で私は何事にも挑戦していこうと思う。

21年は授業や日常生活の中で、友達、先生、地域の方とたくさん関わり、さまざまな経験をすることができた。例えば、地域でミニコンサートを開いたり、

このように私は、常に挑戦意識を持ち、日々の生活を楽しくしていこうと思う。

まず挑戦することは友達づくりだ。初対面の人から分かっていきたい。そして授業に進んで取り組み、自主学習の時間を増やしたい。今までの私は勉強がとて苦手だったが、来年からは新たな環境の中で頑張ろうと思う。

分が受験での差になるかもしれないと思うと、やはりとても不思議に感じます。

しかし、そんな中でも、分からないことを質問したり答えてくれる学校や公認塾の先生、それを支えてくれる家族のおかげで大学受験への準備が確実に進んで

分が受験での差になるかもしれないと思うと、やはりとても不思議に感じます。

しかし、そんな中でも、分からないことを質問したり答えてくれる学校や公認塾の先生、それを支えてくれる家族のおかげで大学受験への準備が確実に進んで



聞く力は？ (横田吉昭)

SNSの利用方法を見直す

3年 岡本ひなた
2022年に私はスマートフォン、特に会員制交流サイト(SNS)の利用方法を直したいです。

昨年もSNSトラブルによる事件や学校でのいじめのニュースが絶えなかった

そのようなことを受けて私はメッセージアプリでの言葉の遊びや個人上の取り扱いに、より留意したいです。

春から私は他県の大学に通うので、私の人柄をよく理解し、メッセージアプリの会話でも思いをくみとってくれるような友人たちとは離れてしまい、新しい友人と出会うことになりました。

その人たちと会話するときに語弊のある言い方などをしてトラブルを起こしたくありません。だから私はSNS上でも選言言葉を気に掛けて、発信する人も受け取る人も気持ちのよいSNSの利用方法をする決意します。

中央小学校(松江市)

フェアトレードについて

貧困をなくす貿易の仕組み

6年 土江 優斗
みなさんは、フェアトレードを知っていますか。フェアトレードとは、発展途上国の原料や製品を適正な価格で買うことで、貧困をなくそうとする貿易の仕組みです。ほくは、このフェア

段でしか買ってもらえないため、大人をやとえるお金がなくて、仕方なく子どもを働かせているというのを、原因の一つです。フェアトレードの仕組みなら、材料や製品を適正な価格で買ってもらう、大人をやとえて、子どもも学校に行けるようになると思います。ほくとしては、すべての

働いている子どもを学校へ

6年 高田 陽向
ほくは、国語でフェアトレードについて調べ始めた時、こんなにも貧困で困っている人や働く子どもがいるのかと思いました。

増え、食べ物を買うことができるようになっていきます。

フェアトレード製品はバナナやチョコレートなど身近にあるのだと知ったので、ほくもフェアトレード製品を買っていききたいです。世界の人々がみんな安

誰もが平等に生きるために

6年 小野山七咲
フェアトレードは、発展途上国の原料や製品を適正な金額で買うことにより、貧困をなくすことを目指す貿易の仕組みです。私は世界中の貧困をなくし、誰もが平等に生きるために、フェアトレードが広まってほしいと思っています。

現状、世界では、約2億人もの子どもが働いています。これは日本の人口よりも多い数です。子どもが働く理由は発展途上国の賃金が安いからです。よい原料や製品でも安く売られてしまっていることがあります。そのため、給料が多く払えない

日本ではフェアトレードがあまり広まっていないのが現状です。だからこそ、私たち一人一人がフェアトレードや世界の現状を知り、できることから取り組んでいくことがとても重要だと思いました。

Voice

だから僕は22年、残った高校生活や大学進学後も自分が学んでいる環境に感謝したいと思っています。



島根県教育魅力化特命官

いわもと・ゆう 東京生まれ。大学時代にアジア・アフリ



わゆる敵基あらゆる法的に検討す政府は今年障戦略と防して、敵基盛り込む日本は、る平和主義を掲げて攻撃する考えけれど、保有論は、の寸前も想は1956相による政